



市議会だより

ひらかわ



目指せ! 未来のトップアスリート

平川市立平賀東中学校野球部のみなさん



学校の先生より

平賀東中学校野球部は少ないチャンスをものにし、ピッチャーを中心に守り勝つ野球で、全国大会出場を目指し、日々の練習に励んでいます。また、普段からあいさつや礼儀を大切に生活しています。

子ども議会が開催されました 議会だより リニューアルしました

平成30年
6月定例会

第51号

平成30年(2018年)
9月14日発行

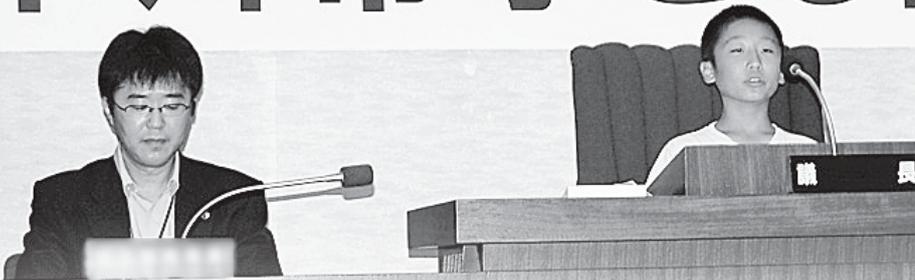
Contents

主な内容

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ● 特集1 子ども議会 …………… 2 | ● 研修報告 …………… 11 |
| ● 6月定例会ピックアップ ……… 3 | ● 特集2 追跡 …………… 12 |
| ● 一般質問 …………… 4 | ● 議会あれこれ …………… 14 |
| ● 議決結果 …………… 10 | |

子ども議会開催

平川市子ども議会



7月27日、平川市議会議場において「子ども議会」が開催されました。市内9小学校の代表者が各テーマについて一般質問をする議員と質問に答える理事者に分かれ、本会議を体験。行政と市議会の仕組みを学び市の将来像について真剣に討議を繰り広げました。

一般質問終了後には議員提出議案の「あふれる笑顔くらし輝くまちづくりに関する決議案」も追加され、元気な声で「異議なし」と全会一致で可決となりました。



市長・副市長・教育長と一緒に答弁に臨みます。



決議書を読み上げた古川麻椰さん。



質問の時は議長に発言の許可を求めます。



爽やかな議長だった岸 彩葉さん。



緊張からの解放。みなさんいい笑顔です！

平成30年 平川市子ども議会議員のみなさん

1班 テーマ「豊かに暮らせる平川市」

金田小 松田沙世
 碓ヶ関小 岸 彩葉
 竹館小 中田千稀
 平賀東小 中嶋寧音
 竹館小 岩淵可歩



2班 テーマ「人があつまる平川市」

猿賀小 一戸ひより
 柏木小 中嶋美悠
 大坊小 山谷圭汰
 松崎小 古川葉流



子ども議会の開催に先立ち、7月14日には長尾市長より子ども議員認定証が交付されました。

この日は、議会の仕組みを学んだ後、各班でテーマ毎に質問を考えたほか、他班への答弁を作成しました。

3班 テーマ「安心でうつくしい平川市」

金田小 原田真有和
 猿賀小 今 誉士宏
 大坊小 寺山映夢
 小和森小 栗林獅優
 平賀東小 安藤萌百



4班 テーマ「よく学び、人に優しい平川市」

柏木小 田中瑛菜
 小和森小 古川麻椰
 松崎小 今井舵以良
 碓ヶ関小 白戸将真



6月定例会

(6/6から6/14…9日間)

[本会議]

6月6日・6月14日 …… 議案審議

6月11日・12日 …… 一般質問

[常任委員会]

6月8日 …… 総務企画常任委員会

(同日) …… 建設経済常任委員会

(同日) …… 教育民生常任委員会

6月定例会 ピックアップ

平川市の今とこれから

一般質問



今回は9名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。全質問項目は下表のとおりです。

議会だよりでは、質問した議員ごとに項目を抜粋・要約してお知らせします。

詳細は平川市議会
会議録へ



区分	質問事項	質問議員	ページ
市の姿勢・まちづくり	墓地公園トイレの早期改修	原田 淳	P.4
	新本庁舎建設	原田 淳	
	関係人口増加対策	佐藤 保	
	ふれあいセンター階段解消	佐藤 寛	
	新本庁舎の植栽	佐藤 寛	
	空き家の利活用	齋藤 律子	
	財政運営計画	齋藤 律子	P.8
産業・観光	水道管老朽対策	長内 秀樹	P.4
	水田フル活用ビジョン	佐藤 保	P.4
	農業の労働力確保対策	福士 稔	P.6
	サイクルツーリズム推進	工藤 貴弘	
教育・福祉・医療	市内運動施設使用料	原田 淳	
	データヘルス計画	長内 秀樹	
	健康長寿青森県ナンバー1	工藤 竹雄	P.6
	いじめ防止基本方針	工藤 竹雄	
	聴覚障がい者の支援	工藤 貴弘	P.8
	生活保護基準引き下げ	齋藤 律子	
	障がい者福祉	石田 昭弘	
安心・安全	いじめ防止	石田 昭弘	P.8
	平成30年度の安心安全	佐藤 保	
	ため池の管理	福士 稔	
	歩道・道路脇の側溝	佐藤 寛	P.6
	大坊地域の旧豚舎	佐藤 寛	
防災訓練	石田 昭弘		

議会が動く!

6月定例会では、一般会計補正予算など10議案を審議しました。
結果は10ページをご覧ください。

閉会后 りんご園の黒星病 市長に対策を要望

6月定例会閉会后、全議員19名が平川市長を訪ね「りんご黒星病に係る要望書」を提出しました。

これは津軽地域のりんご園で広く発生している黒星病に関し、有効な新規治療剤の開発を国等へ要請すること、防除技術体制の確立を県に求めること、りんご農家への啓蒙や菌飛散の情報提供を要望するものです。

平川市長からはその場で「農家の努力だけでは難しい。県、国にお願いしていく」との回答をいただきました。

その後、6月22日には平川市と平川市議会の連名で県へ要望書を提出しています。

平川市議会はこれからも市で起きている課題にアンテナを張り巡らせ、取り組んでまいります。



議会miniコラム 読みやすい議会だよりへ

表紙にもあるように今号からリニューアルした平川市議会だより。理解や記憶しやすく、連続して長く読むことができる可読性の高いユニバーサルデザインフォントという文字を使用しています。新しくなった議会だよりをよろしくお願いたします!

一般質問

議員は政策提言も含めて質問することができます。
質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。



危険なポットン式
トイレを早期水洗化に

原田 淳が問う

(新風の会・沖館)

墓地公園の トイレ改修を

Q 平成27年3月議会ですらかわ市民の森、通称墓地公園のトイレの水洗化を検討するとしていたが、今も水洗化されていない。早期に改修できないか。

A 当該トイレの水洗化工事については、ひらかわ市民の森を計画的に整備していく修繕事業の一つとして、長期総合計画の中で平成31年度から着手する予定としています。整備の計画にあたっては木製階段等の老朽化が進んでいるため、これらの補修の必要性、時期なども含め総合的に検討しています。水洗化工事は早期に着手するべきですが、工事に伴う合併処理浄化槽の設置場所が駐車場の一面を予定しているため、舗装の仕上げりなどを考慮すると、冬期間の工事は見送



非常に大きい問題が
地下の中にあります

長内秀樹が問う

(誠心会・尾上)

水道管の 老朽化対策は

Q 水道管の多くは老朽化が進み、漏水事故も発生している。漏水事故の主な原因は何か。水道管の経年化を市はどう捉えているのか。

A 水道管の漏水は、平成29年度に13件発生しました。主な要因は分岐サドル付近や水道管の縦方向への亀裂です。また、平成29年度末現在、水道管全延長約201キロメートルのうち、本管整備後、31年以上経過したものが約124キロメートル、経年化率は61・67%です。

Q 水道事業のアセットマネジメント^{※1}と水道管更新計画は。

A 当市の水道管路における耐震化率は、平成29年度末で1・7%と低い状況です。全管路延長約201キロメートルに対し、重要施設供



新規就農の方にお会い
できてうれしかったです

佐藤 保が問う

(誠心会・金屋)

稲作の課題と対策

Q 市農業再生協議会水田フル活用ビジョンの平成30年度の変更点と力点は。

A 変更点の主なものは、非主食用米の作付目標に新市場開拓用米を追加したことにより、輸出用米の作付面積拡大を目指すこととしました。また、市の地域振興作物である夏秋トマト・ミニトマトは、平成29年度比10%以上の作付面積拡大を目指し、農業所得の向上を図ります。

Q 平成29年産の作付状況は。

A 主食用水稻の作付実績は1千807ヘクタールです。転作作物は、大豆158ヘクタール、飼料用米68ヘクタール、夏秋トマト・ミニトマト15ヘクタールです。



ひらかわ市民の森(通称墓地公園)の一角にあるトイレ

ることとし、平成31年度において予算化できるよう関係機関と協議します。

Q 現場の危険性は把握したのか。

A 改めて確認したところ、幼児にとっては危険であることが判明したため、応急対策として、簡易設置型洋式トイレの整備と水洗化工事を進めています。

Q 危険であり、不衛生であると認識している場所は、早急かつ適切に対応するべきである。今年度内に水洗化できないか。

A 検討を通し、冬場の工事が支障なく実施できるのであれば、年度内の対策も考えていきます。しかし、後で弊害が出てくるのが想定される場合は、来年度の整備が望ましいと考えます。



計画的な整備が求められています

給管路約32キロメートルの耐震化計画(総事業費約32億円)を優先しており、アセットマネジメントを行っていない状況です。耐震化計画は、本年度の基本計画で施工箇所と事業費等について検討を行い、平成31年度に実施設計、平成32年度から耐震化工事を進める予定です。

Q 総合的に見た水道事業の未来予想図は。

A 今後の人口減少に伴い、給水収益の減少が危惧される背景から、平成28年に青森県水道事業広域連絡推進会議が開催され、県内6地区に地区会議が組織されました。当市を含む中南地区も、業務委託の広域化と共同化の可能性を平成31年3月までに公表する予定です。当市としては、今後の推移を注視して健全な経営に反映させていきます。



トマト等施設園芸の導入が加速しています



Q 市の稲作における現在の課題と今後の対策について市の考えは。

A 主な課題は、農業従事者の高齢化と後継者不足、省力化やコスト削減です。対策として、農地中間管理事業等による担い手への農地集積の推進、青天の霹靂をはじめ高品質でおいしい米づくりの推進、省力・低コスト栽培技術の普及と拡大支援に取り組みます。

Q 当市は、碓ヶ関地域がJ A つがる弘前、尾上・平賀地域がJ A 津軽みらいと管轄が分かれ、各J A では構成市町村が異なる。米づくりの振興策が統一されていないのではないか。

A 市農業再生協議会では、各J A の担当者も交えて協議を行っています。また、構成市町村では、施策の均一化のために情報交換を行っています。

議会miniコラム たけのごマラソン大会

6月24日、毎年恒例のたけのごマラソン大会が碓ヶ関地域で開かれ、緑豊かなコースを力いっぱい走り抜く県内外の1,055人に本市議会議員も熱い応援を送り、上位者には表彰状を授与しました。佐藤保議員はランナーとして参加、見事完走しました。



10km 完走しました!

佐藤保 議員

一般質問

一般質問の全文は平川市ホームページに掲載しています。
インターネットで「平川市議会 会議録」と検索するか下記のQRコードをご利用ください。

平川市議会
会議録



収穫時期は待ったなし

福士 稔が問う

(誠心会・広船)

農業における 労働力確保対策

Q 年々、農家の中でも、りんご栽培農家の労働力不足が問題となっているが、課題と対策はあるか。

A 農業経験者だけの人材確保には限界があり、いかに未経験者を農業支援の場に引き込むかということが課題です。対策は、初心者でもりんご作業に従事できるよう、今年度から基礎的講習会や技術的なサポートなどを実施するなど、未経験者がりんご作業を体験できる機会を提供し、労働力を掘り起こします。

Q 外国人技能実習制度^{※1}の新たな改正案は、

A 主な改正内容の1点目は、技能実習期間が、最長5年まで拡大されたことです。こ



市民の安心安全を

佐藤 寛が問う

(活政会・新屋)

道路環境の 整備促進

Q 歩道の路面が損傷しているため、通行者に危険が及んでいるが、早急に補修できないか。

A 職員の巡回パトロールで、路面に損傷等を発見した場合は、舗装の穴埋め及びパッチング等で維持補修に努めています。歩道の補修は、市民からの通報や町会からの要望等を踏まえ、緊急性を重視しながら実施します。

Q 市道の中には同じ路線の中で歩道が一部設置されていない区間がある。急に歩道が途切れると、夜間通行や通学の児童等に危険が及ぶので、早期に整備できないか。

A 用地取得、支障物件の移転補償など了解が得られない区間、橋梁などの大型構造物の



健診対象を若い人にも
広げては

工藤竹雄が問う

(所属会派なし・八幡崎)

健康長寿青森県 ナンバー1への施策

Q 平成27年の平川市男性平均寿命が全国ワースト9位となったが、低迷の要因は。

A 病気による40歳代から60歳代の男性死亡者数が高いこと、30歳代から60歳代の自殺者数の多さが影響していると考えられます。

Q 健康長寿青森県ナンバー1を目指すための取り組みは。

A これまでの施策に加え、各家庭への減塩普及事業を今年度から実施します。また、がん検診受診率向上のため、受診可能医療機関範囲を弘前市、南黒市町村管内へ拡充しています。

Q 多くの健診事業の対象に若者世代が入っていない。若い人も対象としては。

ことば

※1 外国人技能実習制度
外国の労働者を一定期間受け入れて、産業上の技能や知識等を修得してもらう制度



明るい農家のイメージづくりも重要です

これは、技能実習実施者及び監理団体が所定の条件を満たし優良と認められた場合、技能実習期間が2年延長となりました。2点目は、農業分野における業務の範囲に、農畜産物を原材料として使用する製造・加工の作業が認められました。これまでに、青森県のような積雪地は冬場の実習作業がなく、実習生は帰国しなければなりませんでしたが、加工や製造などの作業ができることにより、通年で受け入れ可能になりました。3点目は、農協が実習実施者となり、技能実習生を受け入れることが可能となりました。この場合、農協は組合員と請負契約を締結し、組合員の園地や農協の施設で生産の実習を行うなど、複数の農家等での実習が可能となり、2点目同様、通年での技能実習も行うことができます。



道路脇の川。落ちたら危険です！

Q 道路側溝には蓋のない箇所が多い。危険なため、市内全域の側溝を蓋付きにできないか。
A 道路側溝は、集水機能の確保及び維持管理の面から、基本的に蓋付きではありません。しかし、道路敷地の制限や沿道状況の形態によっては路肩や歩道として利用するため、蓋付きとして整備をしているところもあります。ただし、市内全域の側溝に蓋を整備する場合は、莫大な費用を要します。そのため、緊急性・必要性を検討し、優先順位をつけながら順次整備します。



今年度から開始した減塩講座

Q 今回の結果を踏まえ、健康寿命対策室を新設しては。
A 健康寿命に向けた取り組みは、市全体で対応すべき重要な課題であり庁内における推進体制も必要と認識していますが、独立した組織の新設は今考えていません。現在は健康づくりの関係課で構成する検討組織を設置し、各部署が連携した取り組みを行っています。今後はこの庁内横断的組織を充実させ、平均寿命で上位にランクされた他自治体の先駆的な取り組みも参考に、市民の健康増進のための施策を展開していきます。

議会miniコラム 青森県民体育大会選手結団式

7月9日開催された結団式に桑田公憲副議長が出席し、「日頃の成果を発揮し悔いなくたかかってほしい」と激励のことばを述べました。



議会miniコラム 社会を明るくする運動出発式

7月3日「社会を明るくする運動」の一環として学校巡回訪問が行われ、本庁舎前での出発式に齋藤政子議長が出席。巡回参加者に対し「青少年の健全育成といじめの根絶のために温かい愛情の手を差し伸べてほしい」と激励のことばを述べました。



一般質問

定例会はどなたでも傍聴できます。事前連絡は不要です。YouTubeでも中継配信しており、過去の議会内容もご覧いただけます。

議会中継はこちらから



すべての人が暮らしやすいまちづくりを



くさかひら
工藤貴弘が問う

(誠心会・柏木町)

聴覚障がい者の支援体制は

Q 市で実施している聴覚障がい者支援制度の事業内容と、課題に関する市の見解は。

A 補聴器の購入や修理費用の助成を行う障がい者等補装具費支給事業と、意思疎通が困難な聴覚障がい者に対し、手話通訳者等を派遣して意思疎通を支援する意思疎通支援事業があります。課題は、意思疎通支援事業の利用実績が少ないため、制度の普及啓発及び周知が必要と考えます。

Q 市に登録されている手話通訳者等の人数は支援体制として適切な人数であるか。

A 市に登録されている手話通訳者が2名、手話通訳士が1名です。手話通訳者等の派遣事業実績が年間1件程度で推移しているため、現

今後の財政運営が心配です



さいとうりつこ
齋藤律子が問う

(所属会派なし日本共産党・蒲田)

2024年度以降の財政運営計画

Q 本庁舎建設、新体育館建設など大型事業が続くとすると、市の財政危機が心配される。団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年問題を見据えて、市は財政規律を堅持できるか。社会保障費の増大についての考えは。

A 医療、介護、子ども・子育て、生活保護など大きな負担となっています。しかし、堅実な財政運営ができるよう、毎年度、財政運営計画の中に取り込み、見直しをいくことで財政規律を堅持できると考えています。

Q 財政運営計画では2023年度までの推計となっているが、その後の公債費^{※2}の見通しは。

言葉はその人の心をあらわす鏡です



いしたあきひろ
石田昭弘が問う

(新風の会・猿賀)

いじめを生まない環境づくり

Q 教育現場における、児童生徒の言葉づかいの現状と指導は。

A インターネットやSNS^{※4}の普及により、仲間同士にしか通じない言葉や他者を誹謗中傷するような言葉が多く使われ、心ない言葉によって児童生徒が傷つけられたり、不登校になったりする状況が危惧されています。教育委員会ではインターネットトラブル事例集を作成の上、全家庭に配布することによりSNSにおける言葉のいじめに対する指導を行っているほか、生徒会サミットを通してSNSの利用方法やルールの意識付けを図るなど、学校、家庭、地域が連携したいじめ防止の取り組みを行っています。

※2 公債費
借金の返済に充てる経費
※3 起債残高
借金の残高

※4 SNS
ツイッターやフェイスブックなど、コミュニケーションを取り合うことを目的としたインターネット上のサービス。



ご存知ですか「ヘルプカード」※1

状では利用者への影響はないと考えています。

Q 手話奉仕員養成講座を県内10市の中で、唯一実施していない理由は。

A 本市に手話教室、聴覚障がい者の会などの団体がなく、講座の受講者が見込めないこと、県の聴覚障がい者支援センター主催で市において実施した手話の体験会も参加者が少なかつたため、これまで積極的な実施に努めてきませんでした。

Q 窓口においてタブレットを活用した独自の聴覚障がい者支援を実施し、聴覚障がい、言語、そしやく機能障がいのある方の利便性が向上し、職員の業務負担の軽減にもつながっている自治体があるが、本市の導入への見解は。

A 当市の相談件数や経費を考慮すると、現段階において導入は困難です。



子どもたちが将来安心して暮らせる平川市を

A 支払計画最終年度の2051年度まで、緩やかに減少する見通しです。内訳について、起債残高※3は、現在行われている平賀東小学校及び猿賀小学校の改築事業などの大型事業が終了する平成32年度末をピークに207億円が見込まれ、その後は減少に転じる計画です。公債費は、ピークを平成29年度の22億円と見込み、その後は緩やかに減少する計画であり、財政運営計画では、今後5年間の事業計画についてのみ反映しています。

Q 広報ひらかわ4月号7ページ「平川市の財政状況について」の中で、「公債費」を掲載しなかった理由は。

A 3年間の平均値を使用した実質公債費比率で表したほうが分かりやすいと考えたからです。

Q 平成29年度平川市青少年健全育成市民大会の青少年の主張の中で、言葉づかいの改善をテーマにした発表があった。「死ぬ」「キモい」等の他者を傷つける言動に関し、先生が注意しても生徒会等が改善を呼びかけても変わらないという現状についての考えは。

A 見過ごすことができないと認識します。正しい言葉づかいをするよう繰り返し指導し、相手を思いやる子どもの育成に努めます。

Q いじめ防止基本方針は、地域の実情に応じた基本的な方針を策定できることになっている。いじめを生まない土壌づくりの一つとして、言葉づかいについて検討してみてもどうか。

A 学校いじめ防止プログラムを全小・中学校に実情に応じて作成させ、いじめの芽となる言葉づかいへの指導も含めたいじめの未然防止を図っていきます。



7月25日開催の生徒会サミットでは「言葉づかい」「SNS」について中学生が活発に意見を交わしました

議会miniコラム 五所川原市新庁舎視察へ

7月25日、3常任委員会合同所管事務調査として五所川原市役所の新庁舎を全議員が訪問しました。わかりやすい窓口の配置や最新式のシステムを備えた議場などの説明を受け、当市で計画されている新庁舎建設事業へ役立てるためにも大変有意義な視察となりました。



こぼは

※1 ヘルプカード
障がいのある方が困ったときに助けを求めるためのものです。ヘルプカードの提示がありましたら、記載されている内容によって支援をお願いします。



平成30年6月定例会 審議した議案等とその結果

10議案について
慎重に審議しました



齋藤政子議長

上程された議案等・概要	結果
条例の一部改正	
平川市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例案 長期継続契約※1可能な契約に情報処理システムの保守その他の維持管理に係る契約を追加。	可決
平川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案 法改正に伴う、放課後児童支援員の基準要件の緩和・拡充。	可決
平川市東部地区デイサービスセンター条例の一部を改正する条例案 訪問介護事業を追加。	可決
平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案 法改正に伴い、固定資産税の特別措置の対象となる地域の特性を活用する業種6分野を追加。 (成長ものづくり、県の特産品を活用した関連分野、医療機関の知見を活用したライフ関連分野等)	可決
平成30年度補正予算	
一般会計 予算総額は、歳入歳出とも208億4,794万8,000円。	可決
その他	
議員の派遣について（2件）	可決
財産の取得について（2件）消防ポンプ車1台、小型除雪車1台の取得。	可決
工事の請負契約について 碓ヶ関総合支所移転改修工事の契約。	可決
市道路線の廃止について 柏木町地区の宅地開発で整備された路線の終点位置の変更に伴う廃止。	可決
市道路線の認定について 八幡崎地区及び柏木町地区の宅地開発に伴い整備され、引き渡しを受けた路線。	可決
専決処分	
条例の一部改正 法改正に伴い、関連する市条例の一部を改正した専決処分について、承認を求めたもの。	
平川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	承認
平川市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する条例の一部を改正する条例	承認
平川市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	承認
平川市税条例の一部を改正する条例	承認
平川市特別災害による被害者に対する市税減免の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	承認
平川市行政区の統合に伴う関係条例の整理に関する条例	承認
平川市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例	承認
平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 齋藤律子議員より「課税限度額の引き上げを伴うものである」との反対討論がありました。	承認 (起立採決)
平成29年度補正予算	
一般会計 予算総額は、歳入歳出とも179億8,583万2,000円。	承認
各財産区一般会計（広船、石郷、平田森、新尾崎、新館、館田、岩館、碓ヶ関）	承認



柏木町の市道路線

ことば

※1 長期継続契約
地方自治法第234条の3の規定に基づく契約のこと。通常の契約は、単年度ごとに締結するのが原則ですが、各年度の予算の範囲内で給付を受けることを条件として、複数年度にわたる契約を締結することができます。もとより電気、ガス、水道等はその性格上、長期にわたって契約していますが、その他の契約についても条例に定めることで可能となります。

議員研修に 行ってきました

高齢者見守り事業と 空き家バンクについて

●出席議員／工藤貴弘・工藤秀一・福士 稔・長内秀樹
佐藤 保・山田忠利・桑田公憲・葛西清仁

7月4日から5日にかけて石川県で実施しました。野々市市では認知症施策や高齢者見守りSOSネットワークについて調査しました。所在不明となった高齢者を、地域の支援を得て早期に発見するためのネットワークを構築しています。

七尾市では空き家バンクの取り組みについて調査しました。七尾市は内閣官房より「移住・定住施策の好事例集」に選定された全国18市町村のうちのひとつです。

いずれも今後の高齢者支援施策の推進や移住・定住施策の推進に参考となる研修となりました。



石川県野々市市



石川県七尾市

石川県野々市市・七尾市

市議会では、よりよい議会運営の実現に向け、先進地事例を学ぶため視察研修を行っています。市政の重要課題について分析や理解を深め、執行機関の監視機能の強化を図るため研修した内容を報告します。

男性平均寿命ワースト脱却と 歴史的景観によるまちおこし

●出席議員／佐藤 寛・石田昭弘・原田 淳・大川 登・小野敬子
工藤竹雄・齋藤政子・齋藤律子・田中友彦・佐藤 雄
齋藤英仁

7月9日から10日にかけて滋賀県草津市と岐阜県恵那市で実施しました。

男性平均寿命日本一である滋賀県でも草津市はトップレベルです。平川市が男性平均寿命全国ワースト9位となったことを踏まえ、先進的な健康づくりの取り組みを調査しました。

また、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている恵那市では、歴史的景観を活用したまちおこし及び観光振興の取り組みについて調査しました。

趣のある美しい町並みは、当市の農家蔵群の景色と通じるものがあることから、景観の保存と観光客受入体制を学ぶ有意義な研修となりました。



滋賀県草津市



岐阜県恵那市

滋賀県草津市・岐阜県恵那市

台湾台中市／台北市

台湾との観光と経済交流の現状と未来

●出席議員／工藤貴弘・工藤秀一・福士 稔・長内秀樹・佐藤 保・山田忠利・原田 淳・桑田公憲・葛西清仁

昨年8月から9月にかけて実施した台湾台中市での議員研修に引き続き、2月24日から27日にかけて第二班が研修に向かいました。

現地では、東勢区農会果菜市场^{*2}の施設見学や、梨の郷休閒農業区では梨の高接ぎ栽培の研修等を行いました。

台湾では梨の需要が非常に高いのですが、日本から穂木を輸入し、高接ぎして栽培しています。近年は青森、秋

田から穂木を輸入しており、価格も高額で取引されています。

また、この期間の台湾はランタンフェスティバル^{*3}でにぎわいます。平川市では高さ5メートルのねぶたを出展しており、我々も市長とともに市のPRと情報の発信を行いました。

台湾との交流といえば、観光客の誘致活動やイベント交流などがメインですが、農業交流も望めるのではないかと実感する研修となりました。



ことば

※2 東勢区農会果菜市场

台湾で最も重要な梨の集散地。農会とは、日本の農協にあたる組織です。

※3 ランタンフェスティバル

台湾で開催される元宵節（げんしょうせつ）の国を挙げての明かりの祭り。元宵節とは春節から数えて15日経過した、春節後最初の満月を迎える日です。

追跡!

これまでの質疑の中から
一部を取り上げ
その後の経過を
追跡しました

旧猿賀保育所跡地を宅地分譲にする 考えは

答弁 売却すべきか検討します

問▶旧猿賀保育所跡地には現在樹木数本と記念碑がある状態となっているが、この土地を少子化対策の一環として宅地分譲に活用する考えはないか。

答▶この土地の一部を市道として整備する計画もありましたが、中佐渡学校線の整備によりこの土地を市道として整備する必要がなくなったことから、記念碑の移設について地元町会など関係機関と協議した上で売却すべきか検討します。

その後…

検討の結果売却へ

平成30年度中に樹木の伐採や記念碑等の移設を前提に、移設に係る関係者と協議を進めています。土地の売却については、平成33～34年度に当該地区で予定されている地籍調査事業終了後に合わせ、準備が整い次第売却する計画としています。



旧猿賀保育所跡地

市が管理する防犯カメラやドライブレコーダー等の運用の考えは

答弁 要綱の整備や警察署との協定締結を検討します

- 問**▶①市の施設に設置している防犯カメラなどで撮影された画像はプライバシーの侵害の恐れもあるため、運用要綱を作成すべきと思うが見解を伺う。
②ドライブレコーダーを搭載した公用車は走る防犯カメラになり得る。市として所管の警察署への映像提出はどう考えるか。

答▶①設置目的を考慮したうえで要綱の整備を検討します。
②警察署との協定締結が広く周知されることにより地域の犯罪や交通事故の抑制へとつながる可能性を考慮し、市と所管する警察署との協定締結についても検討します。

その後…

公用車全車 ドライブレコーダー設置へ

- ①平成30年度予算に公用車全車へのドライブレコーダー設置費用が計上されており、現在順次設置作業を行っております。運用要綱の整備も合わせて行います。今後新たな防犯カメラの設置を行う場合には、要綱を作成します。
②ドライブレコーダーの設置が完了し、運用が開始される際に合わせ、所管警察署との協議により協定締結を進めます。



公用車に順次設置されています。



一般質問のその後を



平賀～碓ヶ関地域を結ぶバス運行を実施できないか

答弁 実施に向けて検討します

問▶平賀地域と碓ヶ関地域を結ぶバス運行について、碓ヶ関地域住民の利便性を図ってほしい。

答▶バス会社と協議しながら検討します。

その後…

冬期間も通行可能なジャンボタクシーで運行実施

運行車両を中型バスからジャンボタクシーに変更し、平成29年8月から週3日、一日4便の実証運行を行いました。

平成30年4月からは、週3日、一日5便として本格運行を行っています。

碓ヶ関・平賀線バス時刻表

運行期間 平成30年4月3日(火)～平成31年3月30日(土)

運行曜日 火曜日、木曜日、土曜日の週3日

運賃 大人 200円、小人 100円 (幼児無料)

碓ヶ関地域→平賀地域行き

停留所	発着時間		
久吉地区公民館前	9:00	13:00	16:30
船岡集会所前	9:02	13:02	16:32
関所跡	9:06	13:06	16:36
碓ヶ関総合支所前	9:08	13:08	16:38
ホームックニコット前	9:09	13:09	16:39
J R碓ヶ関駅	9:10	13:10	16:40
古懸南不動野	9:13	13:13	16:43
平川市役所前	9:38	13:38	17:08
文化センター前	9:40	13:40	17:10
マックスパリュ平賀店	9:55	13:55	17:25

平賀地域→碓ヶ関地域行き

停留所	発着時間	
マックスパリュ平賀店	12:00	15:30
文化センター前	12:03	15:33
平川市役所前	12:05	15:35
古懸南不動野	12:30	16:00
J R碓ヶ関駅	12:33	16:03
ホームックニコット前	12:34	16:04
碓ヶ関総合支所前	12:35	16:05
関所跡	12:37	16:07
船岡集会所前	12:41	16:11
久吉地区公民館前	12:55	16:25

広報ひらかわ
平成30年4月号
碓ヶ関・平賀線
バスを運行します



※道路状況などより、到着時刻が遅れる場合があります。

新しく建設される本庁舎に不要スペースが見込まれるのでは

答弁 必要なスペースへ変更することを検討します

問▶健康センターを含めた本庁舎方式を採用しているが、新庁舎3階のカフェスペースやテラスの不要意見もあり、その面積分を健康センターに配置予定の部署に充てる考えもあるのでは。その場合、健康センターそのもののあり方の検討が課題となると思うが見解を問う。

答▶不要意見があるスペースなどの活用については、必要な事務スペースや会議室などへの活用を視野に入れ検討します。

その後…

検討の結果一部修正へ

新庁舎3階の西側には岩木山及び街並みを眺望するためのカフェスペースを配置し、テラスは会議室へ、2階会議室は上下水道課として利用する計画に修正しました。なお、健康センターは本庁舎の別館として引き続き執務室として使用する方針に変更はありません。



庁舎建設予定の旧平川診療所跡地

議長が行く！

議長 齋藤政子

6月17日、東京・丸の内で開催された首都圏に住む平川市出身者でつくる東京津軽平川会の総会に出席しました。

同会の相馬憲章会長は「今日は津軽弁での会話を楽しんでほしい」とあいさつの中でよびかけ、会員は懐かしい津軽弁での再会を喜び合いました。

総会には、当市と友好親善交流盟約を締結する南九州市出身の関東知覧会の会員も出席し、交流を深めました。

会場は、平川市民歌である「あなたへの招待状～平川より」を斉唱するなど、盛り上がりました。



柏木小学校訪問

市役所には通年、小学生が訪れ、施設や各課の仕事を見学します。6月19日には、柏木小学校2年生20人が訪れました。議会の本会議が行われる議場を見学した際には、議長席からの眺めに「いっぱい見える！」との声が聞かれました。



行政視察受入 ようこそ平川市へ

平川市議会では、関係各課の協力のもと、他自治体議会の視察を積極的に受け入れています。



7月31日 東京都北区議会のみなさま
「共通投票所の設置」



8月21日 宮崎県串間市議会のみなさま
「6次産業化の推進、農業支援事業」



8月28日 滋賀県近江八幡市議会のみなさま
「学習支援員制度」

編集後記

りんご黒星病が大発生しました。発生要因のひとつに農薬が効かなくなる「耐性菌の出現」が関与しているようです。では何故耐性菌が増えたのでしょうか。それは毎年同じ農薬の使用で病原菌が変化するという自然界の摂理が作用しているようです。

市議会だよりを一新し、思い切った紙面としました。同じことの繰り返しは安定にも繋がりますが、安定は常に問題も潜んでいることを忘れてはなりません。(長内秀樹)

平川市議会広報特別委員会

委員長 石田 昭 弘
副委員長 工藤 貴 弘
委員 福士 稔 原田 淳
長内 秀 樹 田中 友彦

傍聴から はじめませんか

どなたでも傍聴できます
市本庁舎5階へお越しください

第4回定例会は
12月上旬から中旬予定

開会は10時です

傍聴席の定員は34名

請願・陳情を出される方は
午後5時までに
ご提出願います。

お問合せは議会事務局
☎0172-44-1111
提出方法は平川市HPに記載しています。(QRコード)



全国市議会議長会 永年表彰

6月定例会初日、5月30日に東京・国際フォーラムで開催された全国市議会議長会第94回定期総会において表彰された議員の表彰状の伝達が行われました。

合併以前の旧町村議員時代も含め、市政の振興に努めた功績に対する表彰です。

表彰された議員は次のとおりです。

- ◆議員歴10年以上 小野敬子 議員
- ◆議員歴15年以上 工藤竹雄 議員

